



# かわいっ子

河合小だより

令和4年1月

「強く 正しく 温かく」－他者と共創し、主体的に学ぶ児童生徒の育成－

文責：学校長



## 新春のお慶びを申し上げます

吉岡 優

2022年という新しい年が、お子様にとって、また保護者の皆様にとって幸せと笑顔がたくさん的一年里になりますよう、お祈り申し上げます。さて、年が明け、新学期が始まりました。校舎のあちこちで子どもたちの元気な声やあいさつが響き渡っています。そして、河合小は今日の3学期始業式をもって、新しい年のスタートを切ったところです。今年度も残りわずかですが、一日一日を元気に過ごしていきたいと思えます。

日本では新年のあいさつは「あけましておめでとうございます」が慣例となっていますが、世界に目を向けるとそれぞれの国で、それぞれの言葉で新年をお祝いしています。(右表参照)

### 世界の「あけましておめでとう」

英語	Happy new year
中国語	新年快乐
韓国語	새해 복 많이 받으세요
タガログ語	Maligayang bagong Taon
ベトナム語	Chúc mừng năm mới
フランス語	Bonne année
スペイン語	Feliz Año Nuevo
オランダ語	Gelukkig nieuwjaar
ドイツ語	Frohes neues Jahr
インドネシア語	Selamat Tahun Baru
イタリア語	Buon anno

1月1日はだれもが決意を新たにし、『新しいことに挑戦するのだ』とそんな前向きな気持ちになるのは万国共通かもしれません。今年こそ、コロナに影響されることなく、1年1年が楽しく、充実したものになることを願ってやみません。学校は子どもの安全安心を第一に、心身の成長と学力の向上をめざし、「[夢と希望の教育](#)」の推進に尽力していきます。

## 【子どもたちへ】「そうだ!本を読もう!」を見つけてみよう!

人が成長するためにはしっかりと栄養を取らなくてはなりません。体は食べることで、心は自然や人とのつながりの中で、頭は勉強や読書で育ちます。というわけで、実は昨年末から学校に「先生からの贈り物」と題して、先生たちがみんなに読んでほしい本を紹介しています。どこにあるのかな?探してみてください。



## 学校評価 2021 へのご意見への回答

昨年末に学校評価を実施したところ保護者様からご回答とご意見をいただきました。ありがとうございました。自由意見への回答を掲載します。



### (1) コロナ禍での学校行事等開催への感謝のことは

上記のご意見が多数ありました。本校といたしましては、とてもうれしいお言葉です。ありがとうございます。学校で学習や行事等が実施できるのはとりもなおさず、地域や家庭での教育活動への協力、感染症対策の徹底があってこそのことです。コロナ禍においても小野市小中学校は『**学びを止めない**』をモットーとしています。わが校におきましても、**感染症対策の徹底**の上、できる限り学校行事を止めない方向で計画・実施を考えております。今後とも学校の教育活動の推進にご理解とご協力をお願いします。

### (2) 体育祭の保護者観覧の改善について

観覧に関しては、案内文書や当日の放送での呼びかけなどで「**相互の譲り合い**」をお願いしていましたが、入れ替えがうまくいかないこともあったようです。次年度開催時にはお互いお声をかけあうなど、譲り合って観覧いただきますよう改めてお願いいたします。

### (3) 家庭学習の課題（宿題）の負担について

家庭学習の課題は学校で学んだことなので無理なくできる内容ですが、特に低学年では「家庭学習の習慣」が未定着のため気が散り、時間がかかる場合もあるようです。**家庭学習のコツ**は[河合小だより（デジタル版）](#) No.21 に掲載しています。参考にしてください。

### (4) 学校行事（オープンスクール・PTA行事）等の連絡・周知方法について

子どもたちの連絡帳への記入は基本、「**本人の予定や持ち物を自分自身で管理できるようにするため指導**」の一環ですので、学校の行事等日程については連絡帳ではなく、保護者様自身で、案内文書をはじめ学年通信やPTA総会資料、HPなどでご確認願います。

### (5) 校区内の自転車乗車可能範囲について

本校では子どもの発達段階、地域の範囲（河合地区は南北に長い）などを考慮し、「**4年生から校区内乗車可**」と定めています。各家庭で安全な乗り方や交通ルールなどを確認いただいておりますが、学校では4年生で意識喚起も含め、4月自転車訓練を実施し、「乗車許可」の形で、「校区内乗車」を認めています。子どもの命を守る観点からご理解ください。

### (6) いじめを含め、子ども（間）のトラブル等を心配する声

いじめをはじめ、子ども（間）のトラブルを心配される声が多数ありました。平素学校は迅速に組織で対応しています。さらなる早期解決のためには、①**子ども自身が先生にその日のうちに相談する**、②**保護者が認知されたらすぐに学校へ連絡する**、などでの情報共有が重要です。子どもを守るためにご協力をお願いします。

### (7) 冬の制服の着用について

コロナ禍において教室の常時換気などで室温が保てないことから、防寒対策上の課題が発生しております。そこで、昨年度より登下校を含め**防寒着の着用**を推奨しています。詳細は12月1日付の配布プリント「**防寒着の着用について**」をご覧ください。